

kuraray

ポバロンマビック®

POVALONMABIC®

一般製品カタログ



クラレトレーディング株式会社

標準仕様(POVALONMABIC)												
種別	銘柄	構造	カバー材		心体厚み (mm)	総厚 (mm)	重量 (kg/m ²)	1%伸度時張力 (N/mm)	抗張力 (N/mm)	最小ブリー径 (mm)	1枚もの最大幅 (mm)	センターシーム
			下面、厚み、状態	上面、厚み、状態								
MS単体	MS10	 ポバロンマビック(MS) (青色)	なし	なし	1	1	1.4	2	140	30	600	×
	MS15		なし	なし	1.5	1.5	2.1	4	220	70	600	溶着
	MS20		なし	なし	2	2	2.8	5	270	100	600	溶着
	MS30		なし	なし	3	3	4.2	7	390	150	600	溶着
	MS40		なし	なし	4	4	5.6	9	510	200	600	溶着
	MS50		なし	なし	5	5	7.0	11	640	250	600	溶着
MF単体	MF10	 ポバロンマビック(MF) (白色)	なし	なし	1	1	1.4	2	140	30	600	×
	MF20		なし	なし	2	2	2.8	4	270	100	600	溶着
MS-B	MS-B10	 織布(B) ポバロンマビック(MS) 織布(B)	0.4(緑) 帆布	0.4(緑) 帆布	1	1.8	2.1	6	130	60	600	溶着
	MS-B15		0.4(緑) 帆布	0.4(緑) 帆布	1.5	2.3	2.8	7	210	90	600	溶着
	MS-B20		0.4(緑) 帆布	0.4(緑) 帆布	2	2.8	3.5	8	260	120	600	溶着

★ポバロンマビック・コンベアベルトの特長

- ①強度及び耐久性に優れています
- ②耐油性に非常に優れています
- ③耐有機溶剤性に非常に優れています
- ④耐摩耗性に優れています
- ⑤静電気を帯び難い素材です
- ⑥透磁性に優れています
- ⑦エンドレス部強度が非常に強力です
- ⑧穴あけ、積層、サン付け等により、幅広い用途でご使用頂けます(但し、食品用途ではご使用頂けません)



★特殊用途は専用カタログをご覧ください。

- ・ベルトトラッパー
- ・スリープ
- ・飼料用バケットエレベーター
- ・海外向け英文カタログ

★ポバロンマビック・シート型材の特長

■物性比較表

特 長	
1. 強靱で割れません。	
2. 弾性回復率、圧縮回復率に優れています。	
3. 驚異的な耐油性、耐有機溶剤性です。	
4. 異物発生がありません。	
主な用途	
敷板、ストッパー当板、コイルランプ、コイルスキット、鋼管ラック、各種プレート、チェーンクリーナー、スクレーパー、その他各種工業材料	
規 格	
厚み：50mm まで。幅：580mm まで。	
※規格以上の厚み、幅、特殊加工についてはご相談下さい。	

	ポバロンマビック	ペークライト 織物入り	MCナイロン	木材(樺)
比重	1.4	1.4	1.15	0.51
引張り強さ(kgf/cm ²)	880~1000	250~640	670~840	41~82
最大伸び(%)	76~85	0.37~0.57	10~70	
衝撃強さ(kgf/cm ³)	4.8~5.7	4.1~43.6	2.8~4.3	
剪断強さ(kgf/cm ²)	2.36	10.18	5.33	0.16
圧縮強度(kgf/cm ²)	1000以上	2050~2100	770~1050	700
圧縮回復(%)				
400kg/cm ²	97~99	64~68	71~74	
800kg/cm ²	92~95	62~65	70~72	
硬度(ロックウエル)	H79	H95~120	R105~115	

◎耐油性

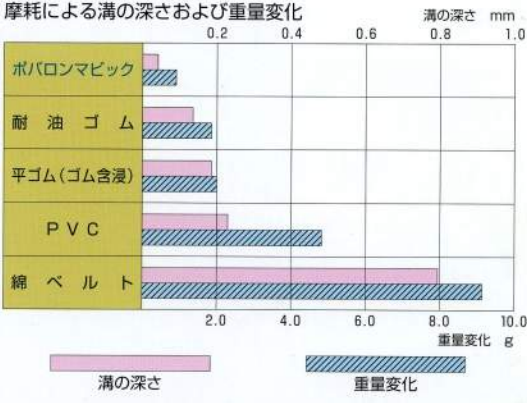
分 類	薬 品 名	ポバロンマビック	ゴ ム		ポウレタン	PVC	分 類	薬 品 名	ポバロンマビック	ゴ ム		ポウレタン	PVC
			天然	ニトリル						天然	ニトリル		
油 類	鯨 油	◎	×	○	◎	○	酸	強 酸	×	×	×	×	×
	大 豆 油	◎	×	○	◎	○		弱 酸	○	○	○	○	○
	綿 実 油	◎	×	○	◎	○	アルカリ	強 アルカリ	×	◎	◎	×	×
	ア マ ニ 油	◎	×	○	◎	○		弱 アルカリ	○	◎	◎	○	○
	揮 発 油	◎	×	○	○	×	有機溶剤	アルコール類	◎	◎	◎	◎	◎
	機 械 油	◎	×	○	◎	○		エーテル類	◎	×	×	×	×
	防 錆 油	◎	×	○	◎	×		エステル類	◎	○	×	×	×
そ の 他	テレピン油	◎	○	○	◎	○		ケトン類	◎	○	×	×	×
								トルエン	◎	×	×	○	○
								ベンゼン	◎	×	×	×	×
								クロロホルム	◎	×	×	×	×
糖	ブドウ糖	◎	◎	◎	◎	◎	蜜	糖	◎	◎	◎	◎	◎

◎非帯電性

素 材	摩 擦 帯 電 圧 (Volt)				
	1,000	2,000	6,000	数 値	極 性
ポバロンマビック				10~25	⊕
耐 油 ゴ ム				25~230	⊖
ポ リ ウ レ タ ン				85~435	⊖
綿				235~1080	⊕
P V C				630~5975	⊖

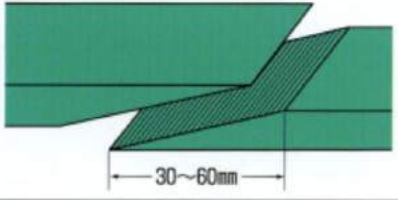
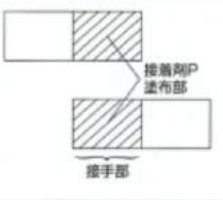
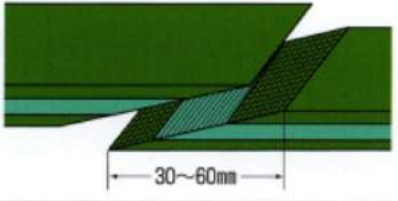
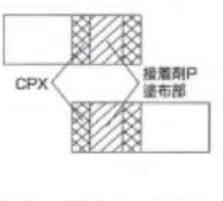
(註)《測定条件》京大化研式ロータリースタックテスターを使用。
《測定方法》測定試料を600RPMで回転させ、被摩擦物質(木綿)と摩擦させ発生する静電気の帯電圧を測定。

◎耐摩耗性



〈技術資料〉

◎エンドレス方法

ベルトタイプ		接着剤	接着剤の塗布箇所
MS MF		専用接着剤P	
MS-B		CPX + 専用接着剤P	

I. 接着剤塗布作業

- 1) ベルト継手部(全面)の両側に接着剤Pを刷毛で塗り込む様に塗布して下さい。15~20g/m²(1回) オープンタイム(接着剤塗布後の放置時間)は温度により若干の差はありますが、約30分とし、接着面が粘着テープ程度の粘性になることを確認して下さい。
- 2) ベルト継手部の両側に接着剤Pを再度塗布して下さい。(オープンタイムは約10~15分)
 - 注1) 冬期(低温期)は夏期に比べ溶解が若干悪くなる為、接着剤塗布後はドライヤー等で塗布部分を裏面より加温する方法もあります。
 - 注2) 溶解が十分でなく粘性がでない場合には3回塗布を行って下さい。(塗過ぎに注意して下さい)厚さが5mm超の物については3回塗布。
 - 注3) 接着剤の保管は密封、冷蔵所に保管して下さい。

II. エンドレス作業

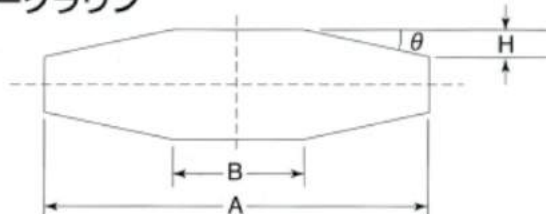
- 1) 接着プレス(加圧板)をあらかじめ90℃に昇温しておき(温度計等使用)エンドレスしやすい所へ水平に置いて下さい。
- 2) 下側ベルト継手部を接着プレスの中央にくる様にセットし、仮押え治具(Cクランプ)にて仮固定して下さい。
- 3) 上側先スキ部をズレの無い様に重ね合わせて仮押え治具にて仮固定しその上にフッ素樹脂等の離型シート、クッション材を順に置いて下さい。
- 4) あらかじめ昇温した加圧板をのせて加圧ボルトにより軽く締め付けて下さい。
- 5) 約5分後加圧板をはずしてエンドレス部のズレ、エアーの抱込みが無いかを確認し、ズレのある場合は修正して下さい(エンドレス部はまだ固化していないのですらすことが出来ます。又、エアーの抱込みがある場合は千枚通しで穴をあけてヘラの様な物で押し付けてエアーを抜いて下さい。)
- 6) 再びフッ素樹脂等の離型シート、クッション材を置いて圧力(トルクレンチ 約500kgf/cm)をかけ、約20分保持した後、接着プレス機のヒーター電源を切り、室温に近くなるまでそのまま加圧放置(約60分)します。
- 7) ベルト両サイドの溶解物のはみだし等を削り落とし、丁寧に仕上げて下さい。そして使用可能まで約12時間以上放置して下さい。

※接着剤CPX併用のケース(B号帆布前処理用塗布剤)

- 1) B号帆布面に絵筆(はけ)等でCPXを均一に塗る。
塗り量は、乾いたときに表面に光沢がある状態になるのが目安。
- 2) 表面が乾燥したらIからの作業を行う。

接着剤CPXが固まったり粘度が高くなっている場合は、容器ごと温水(熱水)に漬けて粘度を落として使用する。

◎ブリークラウン



Aの値(mm)	200	400	600	800	1,000	1,200	1,400	1,600	1,800	1,800以上
Hの値(mm)	0.8	1.3	1.6	1.6	1.6	1.9	2.2	2.5	2.8	2.8
θの値(°)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27

- 1) 台形クラウンの場合は、中央ブレイン部分(B)が全長(A)の1/3を標準にして下さい。
- 2) ベルトラッパー使用時にストリップに接触するブリーには、クラウンを取らないで下さい。
- 3) ブリークラウンの数値(H)は、角度(θ)から算出します。

◎保管上の注意

保管される場合には、必ずポリ袋に入れ、防湿状態で横置きにして下さい。



クラレトレーディング株式会社

大阪営業グループ/〒530-8611 大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビル オフィスタワー39階) TEL. (06) 7635-1783 FAX. (06) 7635-1783
東京営業グループ/〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 (大手センタービル6階) TEL. (03) 6701-2012 FAX. (03) 6701-2141